

11 番	馬嶋 みゆき 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>1 道路計画について</p> <p>【質問趣旨】 都市計画道路は、まちの将来像の実現や住環境の向上などを目的とする重要な道路で、早期の整備完了が望まれる。本市の都市計画道路は、本年3月末現在、整備率30%以下が10路線あり、中には昭和11年の決定で整備率ゼロ%の路線も存在する。そこで2018年12月には都市計画道路の見直しについて一般質問を行い3年が経過したが具体的な見直しの動きは見えていない。このことから、どのような経過を辿ったのかも含め、前回の答弁も踏まえながら都市計画道路の見直し等について伺う。</p>	<p>(1) 都市計画道路見直しの重要性</p> <p>(2) これまでの経過</p> <p>(3) 都市計画道路見直し</p>	<p>①都市計画道路の中には決定後に長期間未着手となっている路線も存在し、その位置づけや必要性に変化が生じている路線が多く存在していると考えられる。社会情勢の変化からも計画の必要性や実現性を適正に整理する必要があると考えるが、見直しの重要性についてどのような見解か伺う。</p> <p>①2018年12月の一般質問において、都市計画道路の見直しについて「まずは1年以内をめどに見直しのたたき台となる案を作成し、県との調整を行ってまいりたいと考えている」との答弁であったが、現担当課からは「具体的な検討は進んでいない」と聞く。丸3年が経過しているが何故進捗していないのか伺う。</p> <p>②国土交通省の資料に2019年3月末時点の「市区町村別見直し状況」がある。これをみると本市は「都市計画の廃止・変更の候補路線を選定中」となっている。具体的にどのような検討を行っていたのか伺う</p> <p>③本年7月に策定された交通政策の実施計画である「瀬戸市総合交通戦略」には、鹿乗共栄線・第3環状線・穴田春雨線・追分線の4路線が「主な見直し検討箇所」として示されているが、この路線のほかに、どこが検討箇所となっているか伺う。</p> <p>①検討にあたっては2018年8月に策定された愛知県の見直し方針に従い、市が主体となって案を作成、本市の実情を踏まえた検証を行いたいとお考えであることから今後、瀬戸市見直し方針の策定をすべきと考えるが見解を伺う。</p>

備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

11 番	馬嶋 みゆき 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
	(4) 道路計画について	<p>②原案を作成し関係機関と協議後に開催予定とされる市民説明会については「瀬戸蔵やパーティセと、文化センター等での開催、路線によっては個別の説明の実施も検討したい」とのことであったが、計画見直しに関し、市民に対してはどの時点からの情報提供がふさわしいとお考えか伺う。</p> <p>③今後の瀬戸市のまちづくりのためにも、都市計画道路の廃止も含めた見直しを行い、より実現性のある信頼される計画にすべきと考える。見直しに期限は無いものの、変更完了までには時間もかかることから、一定の目標は必要と考える。改めて、今後の見直し予定を伺う。</p> <p>①都市計画道路の整備には時間がかかる。既存道路の交差点改良などを行う事で、渋滞などの課題の解消が可能となると考えるが見解を伺う。</p> <p>②本市の2021年4月1日現在の人口は129,096人。本市の独自推計による瀬戸市の将来人口は2045年には103,313人に減少することが想定されている。社会における道路環境の変化や本市の人口減少・自動車保有台数の減少・財政的な厳しさが考えられることから、持続的な維持管理更新も含め、将来のまちづくりに向けた道路計画のあり方について見解を伺う。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。